

足利市都市公園（織姫公園及び大日苑）管理業務仕様書

1 趣旨

足利市都市公園条例に基づく、足利市都市公園（織姫公園及び大日苑）（以下「本施設」という。）の指定管理者が行う管理業務の細目は、この業務仕様書によるものとする。

2 管理に関する基本的な考え方

- (1) 本施設の設置理念に基づき管理を行うこと。
- (2) 利用者の平等な利用を確保すること。
- (3) 利用者の安全に配慮し、事故防止に努めること。
- (4) 市民ニーズや利用者の意見を反映させた管理を行うこと。
- (5) 効率的な管理を行い、管理経費の節減に努めること。
- (6) 個人情報の保護や守秘義務を徹底すること。
- (7) 行政、関係団体、地域との連携を図ること。
- (8) 利用促進に努め、施設の活性化を図ること。

3 管理の基準

(1) 行為の制限

公園において、次に掲げる行為をしようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

- ア 行商、募金その他これに類する行為をすること。
- イ 業として写真又は映画を撮影すること。
- ウ 興行を行うこと。
- エ 競技会、展示会、博覧会その他これらに類する催しのための公園の全部又は一部を独占して利用すること。
- オ 花火、キャンプファイヤー等火器を使用すること。

(2) 行為の禁止

公園においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- ア 公園を破損し、又は汚損すること。
- イ 竹木を伐採し、又は植物を採取すること。
- ウ 土地の形質を変更すること。
- エ 鳥獣魚類を捕獲し、又は殺傷すること。
- オ はり紙若しくははり札をし、又は広告を表示すること。
- カ 立入禁止区域に立ち入ること。

キ 指定された場所以外の場所へ車両等を乗り入れ、又は駐停車すること。

ク 公園をその用途外に使用すること。

(3) 使用料

有料公園施設（指定管理者が管理する公園施設のうち有料で使用させるものをいう。）の使用料及び足利市都市公園条例第5条第1項又は第3項の許可を受けた場合の使用料は、以下のとおり。使用料の額は、以下の額を超えない範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。

ア 有料公園施設

公園名	施設の種類	単位		金額(円)
織姫公園 レストラン棟	2階ホール	午前9時から正午まで		990
		午後1時から午後5時まで		1,320
		午後6時から午後10時まで		1,650
	2階和室	午前9時から正午まで		660
		午後1時から午後5時まで		880
		午後6時から午後10時まで		1,100
大日苑	野外ステージ	営利の目的につき 4時間	昼	4,400
			夜	6,600
		その他4時間	昼	1,320
			夜	3,300

○備考・使用料は、消費税及び地方消費税を含む。

- ・織姫公園2階ホール又は2階和室の使用時間を超過した場合は、超過時間1時間（1時間に満たない端数は、これを1時間とする。）につき、規定使用料の100分の30に相当する額を徴収する。
- ・市民以外の者が織姫公園2階ホール又は2階和室を使用する場合の使用料（以下「特定使用料」という。）は、規定使用料の100分の50に相当する額を加算した額とする。ただし、両毛広域都市圏総合整備推進協議会を構成する市町村の住民については、市民とみなす。
- ・織姫公園2階ホール又は2階和室を使用して入場料その他これに類する料金（以下「入場料」という。）を徴収する場合の使用料は、規定使用料または特定使用料に次に定める率を乗じて得た額を加算した額とする。
 - ①入場料が1人1,500円未満のとき 100分の50
 - ②入場料が1人1,500円以上のとき 100分の100
- ・物品の販売を目的として織姫公園2階ホール又は2階和室を使用する場合の使用料は、規定使用料または特定使用料の100分の100に相当する額を加算した額とする。

○織姫公園レストラン棟の使用期間は、毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日から翌年1月3日を除く毎日とする。ただし、指定管理者があらかじめ市と協議のうえ変更することができる。

イ 足利市都市公園条例第5条第1項又は第3項の許可を受けた場合の使用料

公園名	行為の種類	単位	金額(円)
織姫公園	行商等敷地を臨時占用する事業	1平方メートルにつき 日額	110
	常時業として行う写真撮影	撮影機1台につき日額	4,400
	写真コンテスト、撮影会	日額	6,600
	業として行う映画の撮影	日額	8,800
大日苑	興行	1平方メートルにつき 日額	33
	競技会、展示会、博覧会、集会 その他これらに類する行為	1平方メートルにつき 日額	21

○備考・使用料は、消費税及び地方消費税を含む。

(4) 利用時間等の表示

利用時間、使用料は、見やすい場所に提示すること。

(5) 各種規定等の作成

本施設の管理業務に関し、各種規程等を作成する場合は、市と協議しなければならない。

(6) 関係法令等の遵守

指定管理者は本施設の管理を行うに当たっては、関係法令、関係条例等を遵守しなければならない。

なお、指定期間中に関係法令等に改正があった場合は、改正された内容に基づくものとする。

(主な法令等)

- ・ 地方自治法
- ・ 地方自治法施行令
- ・ 足利市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例
- ・ 足利市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則
- ・ 都市公園法
- ・ 都市公園法施行令
- ・ 都市緑地法
- ・ 足利市都市公園条例
- ・ 足利市都市公園条例施行規則
- ・ 個人情報の保護に関する法律
- ・ 足利市個人情報保護法施行条例
- ・ 足利市情報公開条例
- ・ その他本施設の管理を行うに当たって関係する法令等

4 運営体制・組織等

(1) 労務責任

指定管理者は、本業務従事者に係る労働基準法（昭和22年法律第49号）、職業安定法（昭和22年法律第141号）、最低賃金法（昭和34年法律第137号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）及び雇用保険法（昭和49年法律第116号）の規定その他による労務に関する一切の責任を負わなければならない。

(2) 総括責任者の配置

指定管理者は、管理業務に関する総括責任者を配置し、当該責任者の住所、氏名その他必要な事項を市に報告しなければならない。当該責任者に係る事項に変更が生じたときも同様とする。

(3) 人員配置

管理運営業務の遂行にあたり、十分な能力を備える業務従業員を確保し、常時適切に維持管理を行える人員を配置するとともに、一斉にかかる作業等についても適正な人員を配置すること。

(4) 職員研修

ア 本施設の管理業務に係る安全確保・事故防止対策の徹底、接遇の向上等、職員の能力育成を図るために必要な研修について、年間計画を立てて確実に実施すること。

イ その他管理に関する問題が生じた場合、その解決のための研修を行うなど、随時必要に応じた研修を行うこと。

ウ 管理業務に従事する職員が、管理業務の執行に関連して、利用者等から利益の供与を受けることがないよう、必要な指導を徹底すること。

5 管理業務の内容

(1) 本施設共通項目に関すること。（設置条例第4条第1号）

ア 樹木剪定

- ・剪定は自然形に仕立て、不必要な幹や枝を切り落とし、景観に配慮した剪定をすること。
- ・剪定枝については、園外へ搬出し処分すること。
- ・作業中は公園利用者に十分配慮し、事故の無いように努めること。
- ・緊急対応として台風災害時等の倒木や交通上の支障となる樹木の処理を行うこと。

イ 薬剤散布

- ・必要に応じて、薬剤散布を行うこと。なお、散布の際は、周辺住民に周知するとともに、公園利用者に十分注意して作業を行うこと。

ウ 園内清掃

- ・必要に応じて、園内のゴミ、空き缶、落ち葉等を収集し園外に持ち出し処理すること。特に園路、広場等は美観を損なわないように注意すること。
- ・随時小破損等がある場合は、修繕を行うこと。

エ 除草、草刈

- ・必要に応じて、手抜き、手刈り、草刈機を使い分けて行うこと。

- ・刈り取った草は、原則園外へ搬出し処分すること。
- ・特に、園路、広場等は美観を損なわないように注意すること。

オ 定期点検

- ・ベンチ、公園灯、フェンス、遊具、その他工作物等の定期点検（目視、打診等）を月 1 回行い、市に報告すること。
- ・随時小破損等がある場合は、修繕を行うこと。

カ トイレ清掃

- ・織姫公園のもみじ駐車場及びレストラン棟のトイレについては毎日 1 回、大日苑の南門、西門、北門のトイレについては毎日 2 回清掃を基本とし、利用者が多く見込まれる時期については、適宜、清掃回数を増やすこと。また、汚れている場合は随時清掃を行い、清潔に保つこと。
- ・トイレットペーパーの補充は、随時行うこと。

キ 公共料金の支払い

- ・本施設の電気、ガス、上下水道料等は、指定管理者が支払うこと。
- ※ 公園灯の灯具は、令和 2(2020)年度に「足利市道路照明灯等 LED 化 ESCO 事業」の事業者が LED 化し、令和 12(2030)年 9 月 30 日まで電気料金支払いも含めて維持管理することとしている。

ク 本施設に関する情報提供

- ・市が発行する広報誌、新聞広告、パンフレット、ポスター、ホームページ等を活用し本施設に関する情報提供を行うこと。

ケ 秩序の維持

- ・本施設内の秩序を維持し、事故及び火災等の防止に努め、利用者の安全を図ること。

コ その他

- ・織姫神社及びばん阿寺の関係団体と適切に連絡調整するとともに、関係団体への協力や連携を図ること。
- ・本施設全般の機能を維持し、サービスの提供に支障を及ぼさないように、また、利用者にとってより快適な本施設の利用が出来るように、工作物、設備、建物等の状態を常時適切に維持管理すること。
- ・良好な衛生環境、美観の維持及び本施設の健全なる保全を図るため、適切な方法により維持管理を行うこと。
- ・本施設内で急を要する維持管理が発生した場合は、至急対応すること。
- ・その他本仕様書に記載の無い事項については、足利市と協議を行うこと。

(2) 織姫公園に関すること。(設置条例第 4 条第 1 号)

ア 清掃、除草

- ・園内除草、つる草取り（植え込み、園路等）
- ・下草刈（法面、園路等）
- ・落ち葉、土砂清掃（園路、側溝等）

- ・除草剤の散布

イ 樹木の管理

- ・高木剪定（くすのき、大王松、桜、もみじ他）
- ・低木刈り込み（つつじ、つげ他）
- ・高木枯れ木の伐採・枯れ枝の除去、片付け（桜、松、もみじ他）
- ・藤の手入れ
- ・強風等による倒木の処理

ウ 施設管理

- ・電気、水道メーターの点検、検診
- ・流水路、噴水、揚水ポンプの点検、補修、運転、清掃
（噴水については、冬季を除き稼働させること。）※現在、故障中
- ・園路階段の補修
- ・園路灯のタイマー調整、維持管理、修繕
- ・害虫駆除、殺菌剤の散布

エ 花壇の管理

- ・花壇の花の植え替えは年2回以上（人件費、草花の苗代、肥料、管理含む）

オ その他

- ・レストラン棟内の清掃及び維持管理
- ・レストラン棟2階ホール及び和室の貸出業務
- ・桜の園、もみじ谷、つつじの園、竹林、ピクニック広場、鏡岩展望台、流水路、噴水池、鏡岩南広場を含むその他園内の施設を常に快適な状態に維持管理をする。
- ・日常業務として、園路及び広場を含むその他の施設の安全確認を月1回行い市に報告すること。
- ・行楽シーズン（特にもみじ谷紅葉シーズン）の駐車場対策を事前に市と協議し、交通誘導員の配置や臨時駐車場の設置など、必要な措置を講じること。

(3) 大日苑に関すること。（設置条例第4条第1号）

ア 清掃

- ・苑内のゴミ清掃
- ・苑内の落ち葉清掃
- ・お濠の清掃（ゴミ、落ち葉、藻、バルブの開閉）は毎日行うこと。
- ・側溝及び排水管の清掃
- ・ばん阿寺との調整を行うこと。

イ 樹木管理

- ・土塁、日本庭園の松の手入れ（もみあげ、みどりつみ、整枝）
- ・高木、低木の害虫駆除、殺菌剤散布
- ・高木枯れ木の伐採・枯れ枝の除去、片付け（けやき、桜他）
- ・高木剪定（シイガキ、桜等）
- ・低木の刈り込み（つつじ、さつき、つげ等）

- ・土塁笹の手入れ（刈り込み除草）
- ・松の補植
- ・強風等による倒木の処理

ウ 施設の修繕

- ・遊具の修理、ペンキ塗り、整地
- ・車止め及び柵の修理
- ・トイレ屋根の修理、便器の修理、センサー交換、照明の交換
- ・水道蛇口の交換
- ・井戸ポンプの点検
- ・苑内灯の点検、球の交換、タイマー調整
- ・太鼓橋ライトアップの点検、球の交換
- ・お濠の水質及び魚の管理

エ その他

- ・公園使用許可申請の受付業務
- ・常に苑内を快適な状態に維持管理する。
- ・遊具等の安全確認を月 1 回行い、異常があった場合は直ちに必要な措置を講じるとともに、速やかに市に報告すること。

○保守点検業務一覧

項 目	法定点検	頻 度	内 容
織姫公園レストラン棟 消防設備保守点検業務委託	○	年 2 回	【実施箇所】 レストラン棟 【業務内容】 別添 1
織姫公園高架水槽清掃点検 業務委託		年 1 回	【実施箇所】 レストラン棟 【業務内容】 別添 2
織姫公園レストラン棟 電気設備保守点検業務委託	○	2 ヶ月に 1 回	【実施箇所】 レストラン棟 【業務内容】 別添 3

(4) 公園の利用の許可に関する業務

- ① 公園各施設の受付、貸出、許可及び使用料の収受を行うこと。

※上記業務を行う上で、利用者の利便性を考慮し一括での受付が好ましいことから、業務方法を考え提案すること。

- ② 施設の利用にあたってのルールやマナー等について説明を行うこと。
- ③ 都市公園条例第 15 条の規定による使用料の減免を行うこと。
- ④ その他、施設利用に関する問い合わせに対応すること。

(5) その他公園の運営に関する業務

本市の緑化の推進及び普及啓発、観光振興を進めるために、市及び他の関連団体と協

力し、連携を図った運営を行うこと。

6 事業計画・実績報告等

- (1) 前年度の10月末日（令和6年度については、同年4月1日）までに年間の事業計画書を市に提出すること。
- (2) 毎日、利用状況を示した業務日誌を作成すること。
- (3) 翌月10日までに、前月の利用人数等各種統計及び修繕費執行状況に関する報告書を市に提出すること。
- (4) 事故や緊急時の対応については、その都度報告すること。
- (5) 年度終了後の事業報告書については、手続条例第12条の規定によること。

7 業務を実施するに当たっての注意事項

業務を実施するに当たっては、次の事項に留意して円滑に実施すること。

- (1) 指定管理者は、公の施設であることを常に念頭において、公平な運営を行うこととし、特定の団体等に有利あるいは不利になる運営をしないこと。
- (2) 市の公的行事等は、優先的に使用予定に組み入れること。
- (3) 仕様変更しないこと。
- (4) 本施設以外の都市公園や他の施設及び団体との連携を図った運営を行うこと。
- (5) 市の検査等が生じた場合は、市の担当者の指示に従うこと。

8 災害時における対策

- (1) 災害時において施設に損傷、汚損等が発生した場合は、速やかにその内容や程度の詳細を記載した書面を市に提出し、市と協議するものとする。
- (2) 災害時の倒木や土砂流出等の簡単な処理については、指定管理者が早期に対応し処理すること。
- (3) その他疑義が生じた場合は、速やかに市と協議すること。

9 指定管理者の業務の範囲外

自動販売機の設置、電柱の敷設、織姫公園レストラン、大日苑休憩所売店及び売店等の使用許可については、指定管理者の業務の範囲外とし、市が使用許可を行い、その使用料については、本市の収入とする。

10 備品の取扱い等

- (1) 指定管理者は、市が所有する備品については、「足利市財務規則」に基づき、適切に管理しなければならない。また、指定管理者は同規則に定められた備品台帳を備えて、その保管にかかる備品を整理し、購入及び廃棄等の異動について、随時、市に報告しなければならない。
- (2) 指定管理者は、業務において使用する市所有備品のうち、「足利市財務規則」に定める重要備品については、市の求めに応じて現在高の調査を行い、遅滞なく市に報告しなければならない。
- (3) 指定管理者は、本施設の管理運営上必要と認められる場合には、自己の所有する備品を持ち込むことができる。その場合、事前に市の承認を得ることとし、その設置・撤収に係る費用については、指定管理者の負担とする。

1 1 保険の付保

本施設の管理に当たっては、利用者に対する損害賠償の観点から、現在、本市は、全国市長会「市民総合賠償補償保険」等に参加しており、指定管理者も対象となるが、当該保険の対象外となる独自事業などを実施する指定管理者においては、同等の補償内容の傷害保険に加入するものとする。

◇令和4(2022)年度 「全国市長会市民総合賠償補償保険」の補償内容

本市の加入契約類型：5型②D型（5口）

種類	保険金額		対象範囲
賠償責任保険	身体賠償	1名につき 1億円 1事故につき 10億円	<ul style="list-style-type: none"> 市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の行う業務遂行上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る被害に対して、保険金を支払う保険
	財物賠償	1事故につき 2千万円	
補償保険	死亡	500万円	<ul style="list-style-type: none"> ①市主催の行事に参加中、②団体又は住民個人が、市管理下で市から依頼を受けた住民に対するボランティア活動中、急激かつ偶然な外来の事故により被災した住民に対して、市の法律上の賠償責任の有無にかかわらず、市が支払う補償金（見舞金）に対して、保険金を支払う保険
	後遺障害	4%～100%	
	入院補償	入院日数に応じ 1万円～15万円	
	通院補償	通院日数に応じ 5千円～6万円 (通院日数1～5日は5千円)	

※施設により保険の種類、適用が異なるため、足利市行政経営部契約管財課に付保内容を確認すること。

1 2 協議

指定管理者は、この業務仕様書に規定するもののほか、指定管理者の業務の内容及び処理について疑義が生じた場合は、その都度市と協議を行い決定する。

管 理 物 件

1 織姫公園

(1) 施設の概要

名 称		織姫公園
所 在 地		足利市巴町、西宮町及び本城三丁目地内
敷 地 面 積		10.5 ha
開 設 年 月 日		昭和 51 年 4 月 1 日
レスト ラン棟	延床面積	913.80 m ²
	建物構造	鉄筋コンクリート
ト イ レ		1 箇所
駐 車 場		普通乗用車 3 8 台（もみじ駐車場 1 1 台含む）
管 理 範 囲 図		敷地図、建物平面図のとおり

(2) 設 備

品 名	数 量	場 所	備 考
冷暖房設備	一 式	全 館	
水道・電気・ガス設備	一 式	〃	
浄化槽設備	一 式	〃	
火災報知器	一 式	〃	
給水ポンプ場	一 式	西宮神社付近	
公園灯、電気設備	26 箇所	園 内	灯具は ESCO 事業者管理
高架水槽	一 式	〃	

(3) 備 品

品 名	数 量	場 所	備 考
和 机	8	2 階和室	
座 布 団	37	〃	
電気ポット	2	〃	
茶 碗	53	〃	
急 須	3	〃	
コップ	22	〃	
展示パネル	8	2 階展示ホール	
椅 子	90	〃	
長テーブル	20	〃	
テ レ ビ	1	〃	
放送設備	一 式	〃	
ワイヤレスマイク	2	〃	
ホワイトボード	1	〃	
演 台	1	〃	

椅子	14	市民の広場	
テーブル	3	〃	
市内立体模型	1	〃	

2 大日苑

(1) 施設の概要

名 称		大 日 苑
所 在 地		足利市家富町地内
敷 地 面 積		3.8 ha
開 設 年 月 日		昭和 42 年 4 月 1 日
休憩所兼 売店	延床面積	79.33 m ²
	建物構造	軽量鉄骨平屋
売 店	延床面積	68.67 m ²
	建物構造	コンクリートブロック平屋
詰 所	延床面積	21.15 m ²
	建物構造	木造プレハブ平屋
ト イ レ		3箇所
管 理 範 囲 図		敷地図のとおり

(2) 設 備

品 名	数 量	場 所	備 考
井戸ポンプ場	1 箇所	足利公園付近	
ポンプ設備	2 箇所	園 内	
水道設備	2 箇所	〃	
公園灯、電気設備	25 箇所	〃	灯具は ESCO 事業者管理
遊具（ブランコ・滑り台 ほか）	一 式	〃	

(3) 備 品

品 名	数 量	場 所	備 考
リヤカー	3 台		
一輪車	3 台		